



一般社団法人 九州タクシー無線協会
〒860-0805 熊本市中央区桜町2番17号
TEL 096-353-3916 FAX 096-288-1260



恭賀新年

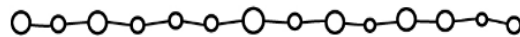


本年もよろしくお願ひ申し上げます

- | | | | |
|----|-----|-------|----------------|
| 会 | 長 | 稲葉伸一郎 | (株) 熊本駅構内タクシー |
| 副 | 会 長 | 四元 永生 | 元船光タクシー (株) |
| | 〃 | 安川 昌彦 | 筑タク運輸 (協) |
| 理 | 事 | 石橋 孝三 | (株) 光タクシー |
| | 〃 | 浅野間康雄 | 国際興業グループ事業 (協) |
| | 〃 | 野上 正嗣 | 福岡交通 (株) |
| | 〃 | 日下部隆也 | 日新交通 (株) |
| | 〃 | 田中 信之 | 久留米報国自動車 (有) |
| | 〃 | 嘉久 礼子 | 鷹羽運輸事業 (協) |
| | 〃 | 齊藤 恭宏 | (株) 鳥栖構内タクシー |
| | 〃 | 四元 清安 | 元町タクシー (株) |
| | 〃 | 小山 剛司 | (株) TaKuRoO |
| | 〃 | 下森 正也 | みなとタクシー (株) |
| | 〃 | 吉本 悟朗 | エムアール交通 (株) |
| | 〃 | 山元 勝志 | (株) 山元交通 |
| 監 | 事 | 寺本 光秀 | (有) 第一交通タクシー |
| | 〃 | 入江 展史 | (株) 入江タクシー |
| 専務 | 理事 | 古家 哲明 | 無線協会事務局 |
| 事務 | 局員 | 小松 益美 | 〃 |



新年のご挨拶



一般社団法人 九州タクシー無線協会
会 長 稲 葉 伸 一 郎

新年明けましておめでとうございます。

新春を迎えるにあたり、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

今年は、いわゆる「2024年問題」を迎えることとなります。これは、働き方改革関連法の施行に伴って起きると想定される問題とされています。タクシーの場合、「改善基準告示」の見直しで、1カ月の拘束時間の短縮や1日の休息期間の延長などが4月から施行されることとなります。働き過ぎは健康を損ない、交通事故につながるから改善するという趣旨のようです。ただ、歩合制賃金のタクシーで、労働時間の短縮は賃金の低下へつながり、引いては運転手不足に拍車がかかるのではないかと危惧しているところです。

今日の運転手不足によるタクシーの供給不足は社会問題化しており、ライドシェアの論争も熱を帯びています。政府の規制改革推進会議WGの模様をYouTubeで視聴しましたが、日本版ライドシェア解禁を求める意見が多く見受けられ、解禁派が圧倒的多数を占める会議メンバー構成そのものに大きな疑問を感じました。岸田首相は2023年内には方向性を出すとの意向を示していましたので、この会報が出る頃までに、どの程度まで踏み込んだ政府案が示されるのかとても心配している次第です。

一方、無線通信を巡っては、総務省の令和5年度版情報通信白書を見る限りでは、5Gの普及促進（2025年度末までに人口カバー率97%）や次世代情報通信インフラ Beyond 5G（6G）の実現に向けた研究開発推進などの電気通信事業に関するものが多く、自営無線通信の記述はあまり見当たりません。

全自無連においては、自営無線からIP無線への移行などで会員の退会傾向が続き、会費収入の減少を招いていることや、総務省からの受託収益（従来の自営無線の調査研究など）が見込めなくなったことから、財政面で限界が見えてきています。この状況を受け、昨年3月に及ぶ正副会長会議の末に「全自無連組織の解散の方向性」が確認されたところです。解散の具体的な時期などを含め正式には今年春の理事会を経て6月の通常総会で議決される予定ですが、これまでの総務省、無線機メーカー・ディーラー、通信キャリア等への要請活動や将来のタクシー無線のシンクタンク機能が失われることが予想されますので丁寧・慎重な議論が求められます。

当無線協会については全自無連とは別法人ですので、全自無連が解散するからといって同じようにはなりません。事業、財政ともに大きな影響を受けます。全自無連の今後の在り方が正式に決まれば、当無線協会についても今後の方向性を論議していく必要があります。

課題山積の1年となりますが、課題をひとつひとつ一緒に解決していく所存ですので、皆様のお力添えのほど宜しくお願い申し上げます。

最後に、皆様方と社員様、そしてご家族の皆様のご健康とご繁栄を心よりご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

総務省 九州総合通信局
局長 塩崎 充博

新年明けましておめでとうございます。

一般社団法人九州タクシー無線協会及び会員の皆様におかれましては、日頃より総務省の情報通信行政に格別の御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございます。この場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。

さて、タクシーサービスは地域の利用者の日々の重要な移動手段としての役割を担われており、また災害発生時などの非常時の移動支援として積極的に社会貢献されておりますことに、心より敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます。

この4年あまり、新型コロナウイルス感染症の影響や燃料等の物価高騰等により、特に厳しい経済状況が続きましたが、そのような状況の下でも、タクシー事業者の皆様におかれましては、多大なる御努力により、日常生活に必要な移動手段の提供に取り組まれたと承知しております。昨今、インバウンドの需要が戻りつつあり、経済状況も回復基調で明るい兆しもみられるようになってきておりますことから、一日も早くコロナ前の状況に戻ることが出来ますよう、心から祈念しております。

タクシー無線は昭和28年に我が国で導入されて以来、今年で70年を迎える大変歴史ある無線システムであり、デジタル技術など日々の無線通信技術の向上により、高品質なサービスが提供できるようになるとともに、地域交通の効率化や利用者の利便性の向上に貢献していると認識しております。

総務省では、人やモノの安全で快適な移動の実現に向けて、情報通信技術を用いて人や道路、車などをつなぐ高度道路交通システム（ITS）の普及を推進しており、通信サービスだけでなく、自動車のサービスそのものや、地域の利用者にとって更に便利になるよう、引き続き支援をしております。

九州地域に目を向けますと、TSMCの熊本進出やインバウンドの再開により、徐々に訪日外国人の数が増加しています。訪日外国人に日本で快適に過ごしていただけるよう、九州総合通信局では総務省所管の国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）が開発した英語、中国語、韓国語など31ヶ国語を扱うことができる多言語音声翻訳アプリ「VoiceTra」（ボイストラ）の普及を推進しています。このアプリは、スマートフォンなどの端末に無料で簡単にダウンロードすることができ、ネットワークが繋がるところであれば、いつでも無料で何度でも利用することができます。タクシーをご利用される訪日外国人も多いと思いますので、訪日外国人とのコミュニケーションツールとして是非、ご活用いただければと思っております。

最後になりますが、一般社団法人九州タクシー無線協会、並びに会員の皆様の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和5年度第2回理事会を開催

全自無連の解散について意見集約

当無線協会の令和5年度第2回理事会が10月24日、熊本市で開催されました。理事16名中14名、監事2名中1名が出席し、各議事について審議されました。採決状況については、いずれも満場で議決・承認・確認されました。

なお、会議の冒頭挨拶の中で稲葉会長から10月10日開催された全自無連正副会長会議の報告がなされ、「全自無連は、令和6年6月の通常総会で解散を決議する方向で確認された（具体的解散の期日等は別途）」旨の説明があり、議事(7)その他のところでこの方向性について全出席者からの意見をいただきたいとの要請がなされました。



[挨拶する稲葉会長]

理事会の議題及び概要は次のとおりです。

(1) タクシー無線の施設状況について

令和5年度上期（4月1日～9月30日）の無線局数の増減については、自営無線基地局13局減、自営無線移動局502局減、MCA±0、IP無線63局減となりました。9月末現在での合計局数は基地局266局、移動局13,487局となっています。

(2) 会員の入会・退会状況について

令和5年度上期での入会会員は0社、退会会員は19社・団体（賛助会員1社を含む）となりました。

主な退会理由は、IP無線への移行及び廃業です。

(3) 令和5年度予算の執行状況（上期）について

令和4年度上期における経常収益は7,724,734円（年間予算比53.6%）、経常費用は8,510,371円（年間予算比51.1%）、当期経常増減額は△785,637円となりました。

(4) 支部事務局業務の本部事務局への移管等について

支部事務局業務の本部事務局への移管、支部費の廃止及び本部費の値上げについては、令和3年度総会決定に基づき、鹿児島支部は令和3年10月から、北九州支部、筑豊支部、佐賀支部及び熊本支部は令和4年4月から、大分支部及び宮崎支部は令和5年4月から順次施行しています。

現時点では、本部での事務や会員の会費納入等については、当該支部のご協力もあり、特段の問題もなく順調に推移しています。

今後のスケジュールは、令和6年4月からの施行を希望されている筑後支部、長崎支部及び佐世保支部との事務引継や当該支部会員への周知等を令和5年1月

～3月にすすめることとしています。また、各地区（壱岐、対馬、北薩、奄美）については、令和5年7月に本部会費の値上げ等に関する周知・協力要請文書を送付しており、令和6年3月にも再周知を行います。

(5) 令和6年度通常総会の計画案について

令和6年度通常総会については、第1回理事会及び令和5年度通常総会での確認に基づき、経費削減措置継続の観点から、次のとおり熊本市において必要最小限の規模・内容で開催する予定です。

- ① 開催日時 令和6年6月6日（木）12：30～14：00
- ② 開催場所 熊本市（ザ・ニューホテル熊本）
- ③ 規模 参加者総数16名程度（各支部1名程度）
- ④ その他 来賓招請、懇親会、支部長会議及び親善ゴルフ大会は行わない

(6) 令和5年度支部通信費助成金について

令和5年度支部通信費助成金として、本部要請による文書等の会員配布のための送料（通信費）の1/4相当額を各支部へ補助するものです。

(7) その他

「①全国専務理事会議（9/13～14）の報告」及び「②当面の会議予定等について」の周知のあと、冒頭の稲葉会長挨拶で述べられた「全自無連解散の方向性」に関連して、出席者全員からの意見集約が行われました。

多くの出席者からは「時代の流れや今日における全自無連の存在意義・財政事情などを鑑みると解散はやむを得ないのではないか」との意見が出されました。また「総務省の許認可を受けている自営無線のための組織は残してほしい」「先人たちが築いてきたタクシー事業者にとっての無線権益が今後どのように処遇されるか気になる」「全自無連と地方無線協会は別法人。全自無連の解散は仕方ないとしても、無線協会は自営無線の行政手続き支援等の実務があるので慎重に検討が必要」などの意見もありました。最後に、会長が「本件は、これから全自無連において、臨時正副会長会議や全国専務理事会議で方針の具体化に向けた検討がすすめられ、正副会長会議及び理事会での審議を経て来年6月の通常総会で正式に議決される予定である。本日いただいた皆様の貴重な意見をはじめ各無線協会での集約内容などを参考にして、今後全自無連事務局から提案される具体的方針に対応していきたい。」とまとめました。



[令和5年度第2回理事会模様]

協会事務局からのお知らせ

(1) 再免許の手続き（委任状提出）をお急ぎください！

免許の有効期間が令和6年5月31日に満了する無線局は、令和5年12月1日から令和6年2月29日までの間に再免許の申請が必要です。

今回の再免許対象無線局を有する会員は下表のとおりであり、該当の会員へは昨年11月7日に手続き方法等を含む再免許通知文書を送付しています。

令和5年11月7日現在

支 部	名簿No.	免許人名（会員名）	基地局	移動局
北九州	27	アイシステム無線配車共同組合	4	0
福 岡	22	福岡個人タクシー協同組合	0	2
福 岡	30	西日本個人タクシー協同組合	1	40
福 岡	36	筑タク運輸協同組合	1	24
福 岡	49	みなとタクシー株式会社	0	4
福 岡	50	宗像西鉄タクシー株式会社	0	1
佐 賀	20	小城タクシー株式会社	0	3
長 崎	1	長崎個人タクシー協同組合	0	23
長 崎	39	有限会社有明タクシー	1	7
長 崎	60	美鈴観光タクシー有限会社	1	7
大 分	37	城南タクシー無線共同配車組合	1	0
鹿児島	40	有限会社伊集院タクシー	0	1
鹿児島	62	株式会社市丸タクシー	1	0
合 計			10	112

(注)既に申請手続きをなされている会員を含めて掲載しています

当無線協会本部では、国へ納付する再免許申請手数料を約1/3軽減するため、電子申請の代行支援を行うとともに、委任状等の提出内容をチェックしながら手続き洩れのないように努めてまいります。

当局への申請手続期限は2月29日ですが、委任状等に不備があった場合には修正のために一定の日数を要しますので、遅くとも2月20日までに当無線協会へ提出してください。未だ手続きされていない会員におかれましては、速やかに委任状等を提出されますようお願いいたします。なお、分からないことがございましたら、当無線協会本部までお気軽にご相談・お問合せください。



(2) 定期検査の点検実施報告書提出はお済ですか！

本年度の定期検査対象無線局のうち「点検実施報告書」が未提出の無線局は、下表のとおりとなっていますので、速やかに提出されますようお願いいたします。

なお、特段の事情がある場合は期限の延長を願い出ることも可能ですので、早めに当無線協会本部までご相談ください。

支 部	No	会 員 名	免許番号	識 別 信 号
北九州	5	国際興業グループ事業(協)	7017	こくさいほんしゃ
北九州	5	国際興業グループ事業(協)	239728	こくさいもじ
北九州	22	(株)スピナ	7014	すびなほんしゃ
福 岡	12	三五会運輸事業(協)	311873	さんごももちはま
筑 後	43	朝田無線共同配車組合	316962	あさだきょうどう
筑 後	44	浮羽交通(株)	7190	うきはこうつうほんしゃ
長 崎	53	(有)西海タクシー	7432	さいかいほんしゃ
佐世保	10	佐世保個人タクシー(協)	7479	させぼこじん
対 馬	6	(株)ホテル対馬	265883	ほてるつしまほんしゃ
大 分	22	新三隈タクシー(有)	7759	しんみくまほんしゃ
宮 崎	11	(有)あい交通	264777	つのほんしゃ
宮 崎	11	(有)あい交通	264778	かわみなみほんしゃ
鹿児島	65	(有)オダ	279292	おだほんしゃ

(注)12月20日現在での当無線協会受付を基準としていますので、行き違いの場合はご容赦ください

(3) 無線従事者養成講習会の計画 (令和6年1月～3月分)

開 催 地	月 日	会 場
福 岡 市	1月11日(木)	福岡商工会議所
	2月13日(火)	
熊 本 市	1月26日(金)	熊本市国際交流会館
都 城 市	2月 3日(土)	都城歯科医師会館
鹿児島市	3月 5日(火)	鹿児島県老人福祉会館

【受講費用等】

- ・ 受講費用 22,650円 (受講料、免許証取得費用、消費税等を含む)
- ・ 新型コロナウイルス感染防止対策等のため中止となる場合があります。
- ・ 受講希望の方は、(公財)日本無線協会九州支部(電話096-325-1384)に詳細を問い合わせのうえ直接申し込んでください。

(5) 今後の会議予定等

【当無線協会】

- ① 支部事務局会議（1月下旬） メール審議形式
- ② 令和4年度第3回理事会（3月下旬） 於：熊本市
- ③ 監事による監査（4月中旬） 於：本部事務局
- ④ 令和5年度第1回理事会（4月中下旬） 於：熊本市
- ⑤ 第63回通常総会（6月6日） 於：熊本市

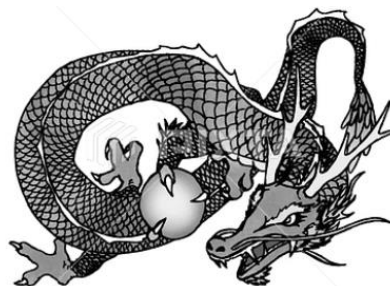
【全自無連】

- ① 新年賀詞交歓会（1月22日）[全タク連等と共催] 於：東京
- ② 臨時正副会長会議（2月） 於：東京
- ③ 全国専務理事会議（3月） 於：東京
- ④ 正副会長会議・理事会（4月） 於：東京
- ⑤ 理事会 [書面]（5月） 於：東京
- ⑥ 臨時正副会長会議・理事会・通常総会（6月） 於：東京

編集後記

明けましておめでとうございます。今年の干支は「辰」、シンボルの動物は「龍（竜）」。

昇り龍は全ての運気が上昇するとか、降り龍は幸福を届けるとか、さらには、龍は如意宝珠の玉を持っているなどと言われ、中国では「運気上昇、富と幸福をもたらす」最も縁起がよいものとされています。今年、年明け早々からタクシー会社以外がライドシェアに参入するいわゆる「全面解禁」を巡る検討が始まります。安全性確保や事故時の補償問題、運転手減少に伴うタクシー供給不足の解消策、二種免許の是非等々タクシーの根幹に及ぶ論争が展開される年となりそうです。公共交通としての使命を果たし、世界に誇れる質の高いタクシー事業を継続してこられた会員の皆様に、最強の幸運を呼ぶといわれる龍にあやかって果報がもたらされる年となることを祈念致します。【事務局】



★会報は当無線協会の Web サイト(<https://kyumukyo.sakura.ne.jp/>)でもご覧いただけます

★全自無連の情報誌「インフォメーションタクム」も上記 Web サイトに掲載しています